

楽しい情報
満載!

KanoComi

明るく元気な鹿野をつくる情報誌

みんなで創る
情報誌

号外
2020.6

かのこみ



山野草のエキ ミヤコフスレ 撮影：有國 美恵子

ご挨拶



支所長 磯部良治

4月1日付で、鹿野総合支所に着任いたしました磯部良治と申します。
これまで、税業務や病院運営、廃棄物リサイクル、商工振興、動物園管理運営業務などを経験してまいりました。

鹿野地域については、地理感はほとんどありませんが、今まで、「いっておかえり鹿野市」や「かのふるさとまつり」などに、家族と一緒に何度かお邪魔して、楽しませていただいております。

鹿野地域は、年間を通してイベントが催され、たくさんの住民の皆さまが地域活動を積極的に展開されており、地域コミュニティがしっかりしている印象を持っています。

また、長野山をはじめとした豊かな自然と漢陽寺や二所山田神社などの文化に恵まれた地域でもあります。
今、新型コロナウイルス感染症対策により、様々な行事が中止となっているところですが、この一年間、鹿野地域の活性化のために、地域の皆さまと一緒に、精いっぱい取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

今年度、新たに就任されました

鹿野総合支所 支所長	磯部 良治
鹿野図書館 館長	林 秀憲
周南警察署鹿野交番 所長	洞井 慎二
徳山高校鹿野分校 教頭	藤井 孝美
鹿野中学校 校長	岡崎 好治
鹿野小学校 教頭	岡野 謙二
鹿野こども園 園長	坂本 時宏

令和2年度の園児・児童・生徒数

	男子	女子	合計
鹿野こども園	17	13	30
鹿野小学校	46	26	72
鹿野中学校	25	20	45
徳山高校鹿野分校	7	10	17

令和2年4月1日鹿野幼稚園と鹿野保育園が統合され公立施設では、はじめての認定こども園となりました。

周南市立鹿野こども園とは

設置日：令和2年4月1日



幼保連携型認定こども園（ようほれんけいがたにんていこどもえん）は、幼稚園的機能と保育所的機能の両方を合わせて持つ単一の施設で、小学校就学前の子どもの教育・保育・子育て支援を一体的に提供するものです。

改正認定こども園法において、学校および児童福祉施設として法的位置づけを持つ単一の施設です。

Stay Home 花火 ～ 花火に込めた願い～

新型コロナウイルスの感染拡大によって私たちの暮らしは、自粛を余儀なくされてきましたが、一人ひとりの心がけにより少しずつですが日常が戻ってこようとしています。そうした中、周南観光コンベンション協会の主催で、地域住民の心の癒しになればという思いと、新型コロナウイルスの終息を願って5月30日(土)午後8時から花火の打ち上げが行われました。

密を避けるため打ち上げ場所は非公表とされましたが、2ヶ所から同時にあがった花火は町なかであれば、どこからでも見る事が出来たのではないのでしょうか。後日、全国一斉に花火の打ち上げも行われました。

花火打ち上げにご尽力いただいたスタッフのみなさんに感謝するとともに、『マスクの着用』『手洗いの励行』等、私たち一人ひとりで出来る事をこれからも続けていく事で、コロナ終息へ向かう事が出来るはずです。

花火に込められたたくさんの人の願いとともに“コロナに負けるな”



いきいき
自然

森の学校の整備への取り組み

『豊かな森づくり県民のつどい』森づくり会場として整備された場所を再び子ども達が学習できる場、自然にふれあえる場、野鳥や生き物を観察できる場とした『森の学校』として整備し直します。

●草刈り応援隊の結成

日時を決めて少しずつ草刈りを進める男女を問わず応援隊の募集します。

夢プラン活動状況



くらしの応援隊、結成準備中

人と人の繋がりによって日常生活のちょっとした困りごとが解決できればという思いで検討を進めています。

ここに
助け
合い

夢プラン3本柱、新型コロナウイルスが収束して活動が再開できる状況になる事を待ちながら、それぞれに企画を温めています。夢プラン実現のためにも、地域のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

きらきら
鹿野人

食で応援しよう

新型コロナウイルスに感染しない、させないことが大前提です。宅食や食料の提供を行ないつつ、また皆さまと楽しい居場所の提供ができるように考えていきます。

しっかり対策をとりながら、ふらっと食堂やあったカフェの再開の日を迎えられるよう頑張っていきます。皆さまに早くいつも通りの毎日がきますように。

編集後記

新年度が始まって早3ヶ月が過ぎようとしています。

桜を愛でたり、子どもの進級・進学を祝ったりという春の当たり前の光景が新型コロナウイルスに奪われたまま、夏を迎えようとしています。

マスクをしたまま、友達との距離を保ったまま迎える夏は例年以上に、暑さが身体にも心にも堪えてしまいそうです。

ネットでは、やり場のないストレスからか見ず知らずの人を誹謗中傷する書き込みが社会問題になっています。

一人ひとりが相手の事を考えて、助け合い協力できる方がいまのコロナ禍の時代を強く乗り切れると思いませんか。“コロナに負けるな”

【情報提供先】

明るく元気な鹿野をつくる会事務局

(コアプラザかの): 0834-68-2094

鹿野総合支所地域政策課: 0834-68-2331